

# 平成24年度9月補正予算案

## 主 な 事 業 概 要

警 察 本 部

事業名	補正予算額 (現計予算額)	説明
装備費     国 起 ⊖	46,724 (575,066)	1 新規採用操縦士の教育訓練 6,300
	21,232	新規採用した県警ヘリコプターの操縦士に、安全かつ必要な操縦技術を習得させるための教育訓練を実施する。 0→6,300
	△13,200	
	38,692	2 被害者支援車両の整備 9,000
		児童虐待、ストーカー、DV等の被害者支援等に必要な車両を整備する。 0→9,000
	3 大規模災害等発生時の人命救助に必要な資器材の整備 26,000	
	大規模災害や大規模事故等の現場で、行方不明者や負傷者の救出救助を迅速かつ確実に遂行するための装備資器材を整備する。 0→26,000	
	4 原子力災害発生時の警察活動に必要な資器材の整備 21,232	
	原子力災害発生時の被災地において救出救助、避難誘導等の活動に従事する警察官に必要な資器材を整備する。 0→21,232	
	5 ヘリテレシステムデジタル化整備経費 △14,350	
	ヘリコプターテレビ伝送システムの更新整備 99,400 → 85,050 入札残等に伴い減額する。	

事業名	補正予算額 (現計予算額)	説明	明
警察施設費	11,687 (140,426) 財 △113 起 11,800	1 警察署の耐震補強にかかる実施設計（3警察署）  災害時の安心安全の活動の拠点となる警察署の耐震補強工事に要する実施設計を委託する。 0→11,819	11,819
刑事警察費	10,761 (389,400) 国 7,139 繰 △4,517 ⊖ 8,139	1 録音・録画装置の整備  取調べの録音録画試行の拡大と実施件数の増加に対応するため録音録画装置を増設整備する。 0→14,278  2 児童虐待等の被害者保護に必要な資器材の整備  児童虐待、ストーカー、DV等の被害者保護や迅速な被疑者の検挙に必要な採証活動に要する資器材を整備する。 0→1,001  3 高齢者等を振り込め詐欺から守るオペレーター事業  緊急雇用対策として、振り込め詐欺被害防止のための注意喚起を行う電話オペレーター業務を委託する。 0→3,846  4 地域安全支援活動経費  地域安全支援活動委託料 33,383 → 25,020 入札残等に伴い減額する。	14,278  1,001  3,846  △8,363

事業名	補正予算額 (現計予算額)	説明
交通指導取締費	24,151 (2,170,960) 国 △4,092 使 △1,995 繰 △4,225 諸 △2,867 起 8,800 ⊖ 28,530	1 通学路安全対策事業 49,538 通学路の安全を確保するため、消耗した道路標示や損壊した道路標識等を緊急に補修整備する。 0→49,538 2 交通安全施設管理経費 △3,613 交通安全施設管理委託料 75,715 → 72,102 入札残等に伴い減額する。